



平成 24 年 8 月 2 日

各 位

会社名 シヤープ 株式会社
 代表者名 取締役社長 奥田 隆司
 (コード番号 6753)
 問合せ先 経理本部副本部長兼経理部長
 青山 孝次
 TEL (06)6621-1221

平成 25 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間及び通期連結業績予想の修正
 並びに配当予想の修正に関するお知らせ

平成 24 年 4 月 27 日に公表いたしました平成 25 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間及び通期連結業績予想並びに配当予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成 25 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想の修正
 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,180,000	△45,000	△70,000	△70,000	△63.62
今回修正予想 (B)	1,100,000	△130,000	△160,000	△210,000	△190.85
増減額 (B-A)	△80,000	△85,000	△90,000	△140,000	—
増減率 (%)	△6.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 3 月期第 2 四半期)	1,314,585	33,585	20,860	△39,822	△36.19

平成 25 年 3 月期通期連結業績予想の修正
 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,700,000	20,000	△20,000	△30,000	△27.26
今回修正予想 (B)	2,500,000	△100,000	△140,000	△250,000	△227.21
増減額 (B-A)	△200,000	△120,000	△120,000	△220,000	—
増減率 (%)	△7.4	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期)	2,455,850	△37,552	△65,437	△376,076	△341.78

修正の理由

平成24年4月27日に平成25年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を公表しましたが、第1四半期連結累計期間の厳しい実績を踏まえ、欧米をはじめとした世界景気の減速リスクや国内需要の低迷等、当初想定よりも厳しさを増す事業環境を考慮し、また、あらゆる分野での構造改革を断行するための事業構造改革費用の発生を織り込み、前回発表時の予想を修正いたします。

当第1四半期は、国内及び中国における液晶テレビの想定を上回る需要の減少や、液晶分野において、中小型液晶でユーザーからの受注のずれ込みと工場の操業低下、大型液晶で適正在庫の実現を最優先したことによる生産調整の影響もあり、営業・経常損益ともに損失計上となりました。加えて、液晶分野での「IGZO液晶」の生産転換や欧州拠点の再編への事業構造改革費用、和解金等の特別損失の計上により、四半期純損益も1,384億円の多額の損失となりました。

第2四半期以降は、液晶テレビ・中小型液晶・大型液晶の課題事業への対応を図り、まずは足下の着実な収益改善及び財務体質の強化を最優先で取り組んでまいります。一方、事業環境の急回復が見込みにくい中、今後の収益改善をより確実なものとするため、規模に見合った経営体制への移行と人件費も含めた固定費削減等のあらゆる分野での構造改革を断行するために、事業構造改革費用の発生を織り込んだものです。

当社は、「グローバルで戦える世界企業を目指す」べく、事業構造改革の取組みを加速させ、中長期的な事業成長を目指しつつも、収益改善と財務体質強化を最優先に、当第1四半期を底に全社あげて業績と信頼の回復に邁進してまいります。

2. 配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (平成24年4月27日発表)	未定	未定	未定
今 回 修 正 予 想	0円	0円	0円
当 期 実 績			
前 期 実 績 (平成24年3月期)	5円	5円	10円

修正の理由

平成25年3月期の配当金につきましては、前回予想（平成24年4月27日発表）では第2四半期末（中間）、期末ともに未定とさせていただいておりましたが、上記業績予想の修正や財務状況等を勘案し、誠に遺憾ながら、何れも無配に修正させていただきます。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上